



第41回多摩デポ講座 Part II

都立中央図書館の書庫と資料保全室の見学会

8月に開催した多摩デポ講座に定員の関係で行けなかった方がいたことから、都立図書館にお願いして再度見学会を催します。前回は、見学の前に都立の保存方針などを聞く時間を作ってもらいましたが、今回は、普段は入れない閉架書庫の見学と資料保全室の業務を案内していただくだけになります。

長年湿気に悩まされてきた都立中央の閉架書庫は、新たに採用した設備が功を奏し、蔵書を湿気・カビから守れるようになったということです。紫外線殺菌灯を利用したこの設備は、まだ国内で使用例は少なく、一見の価値があります。

都立中央図書館は、都道府県立図書館の中で資料の保存・修復の専門部門を持つ唯一の図書館です。資料保全室の設備や補修道具、普段の仕事をうかがい、東日本大震災の津波で被災した資料の修復の経験もお話しいたします。

案内役の眞野節雄さんは、長年、都立図書館資料の修理・保存の業務に従事し、日本図書館協会資料保存委員会委員長でもある方です。

- ・ 日 時：11月21日(火) 午後2時～3時15分
- ・ 会 場：東京都立中央図書館 (港区南麻布 5-7-13)
東京メトロ日比谷線 広尾駅1番出口から徒歩8分
- ・ 集 合：午後1時50分 中央図書館職員入口 (利用者入口を右に回った角)
- ・ 申込み：定員15名
多摩デポに E-Mail で、お名前と所属を書いてお申し込みください
メールアドレス→ depo_tama@yahoo.co.jp
- ・ 切 切：11月15日(水) 定員を上回る申込があった場合は、
多摩デポ会員が優先となります

主催：特定非営利活動法人 共同保存図書館・多摩

●HP：<https://www.tamadepo.org/> 〒182-0011 調布市深大寺北町 1-31-18

●E-Mail：depo_tama@yahoo.co.jp (申込み、お問い合わせは、e-mail で♥)

